

独自研修

～福祉施設における看護職の役割を考える～

看護師専門研修開催要綱**【集合】****【社会的養護処遇改善加算対象研修】**

ねらい 福祉施設の看護職として、職務遂行に必要となる利用者のQOLを高めるための知識、方策について考察するとともに、医療専門職としての具体的な関わり方を習得する。

実施形態 集合研修

研修対象 社会福祉施設等に勤務する看護職

研修定員 100名 ※申込多数の場合は、北海道社会福祉協議会会員（準会員）の事業所が優先となります

日程・会場 令和3年10月27日（水）～10月28日（木）
札幌/かでの2・7 4階 大会議室

申込期間 令和3年 7月 6日（火）～ 9月 8日（水）

受講可否 令和3年 9月10日（金）までにご連絡いたします。

研修費用 会員・準会員 5,000 円／非会員 10,000 円 ※当日の無断欠席は、研修費用を請求いたします

研修内容

日程・時間	研修科目	研修内容
第1日	9:15～9:45	受付 研修費用の受領/資料配布
	9:45～10:00	開講式 オリエンテーション
	10:00～12:30	講義1・演習1 福祉施設における看護職の役割とチームケア 福祉施設で働く看護職に期待される役割を理解するとともに、チームケアを行う中で看護職が専門職として果たす役割について学ぶ。
	12:30～13:30	昼食/休憩
	13:30～16:30	講義2 福祉施設におけるセーフティマネジメントの理解 「医療の質と安全の確保」を高めるため、福祉施設におけるセーフティマネジメントの理解を深める。
第2日	9:30～12:00	講義3 摂食・嚥下障害のメカニズムとアセスメント方法 摂食・嚥下障害や誤嚥リスクのある利用者の口腔ケアにおけるアセスメント方法を学ぶ。
	12:00～13:00	昼食/休憩
	13:00～15:30	講義4 現場で活かせる感染管理の基礎と管理方法 感染管理活動に必要な基礎的知識を理解し、感染管理における看護職の役割を学び、専門的知識・技術に基づいたアウトブレイク対策などの感染防止策を考える。
	15:30	閉講

本研修受講にあたっての留意事項

※ 申込多数の場合は、一事業所あたりの受講者数を制限させていただく場合があります。

※ 本研修は、対象施設 [児童養護施設、児童心理治療施設、乳児院] における処遇改善加算区分 [Ⅱーイ] 該当研修です。詳細につきましては、北海道・札幌市担当所管等あてご確認ください。